

# ISPU NEWS

ISHIKAWA PREFECTURAL  
UNIVERSITY NEWS

28  
2019 SUMMER

2019年度入学生の皆さん  
129名

きらり  
輝く人

Welcome!  
New comers!



## 令和元年の新生ようこそ!

生産科学科41名、環境科学科42名、食品科学科46名の新生が入学しました。入学式前に新生オリエンテーションが行われ、お互いのコトを知るところからスタート。これはその初日に全員で撮影した写真です。本誌の裏面で各学科の新生の抱負を掲載しています。先輩がいるかもしれないので要チェック!

アイスブレイキングの  
様子



2019年就任

# 西澤直子学長に 聞いてみた10のこと。

## 01. 研究者を志した理由は?

A. 父が房総半島の内房で牡蠣の養殖業を営んでおり、小学校に入るまで人里離れた海辺に住んでいました。自然を満喫して育ちましたから、自然に対しても興味を持ちました。また、祖父からは「世のため、人のためになることをしなさい」と幼い頃から言われ続けていました。中学校時代には宮沢賢治に夢中になり、賢治が学んだ「土壌肥科学」を専攻したいと思って農学部に進学しました。研究者になるまでには、いくつかのきっかけがあったと思います。

## 02. 尊敬する人物とその理由は?

A. いろいろな人をそれぞれに尊敬しています。誰か一人を挙げるのは難しいですね。

## 03. 好きな言葉とその理由は?

A. 「志を高く」でしょうか。今自分ができることより、少しだけ上を目指して努力することが大切だと思います。イチロー選手の言葉のようですね。

## 04. ハマっていることは?

A. オペラ鑑賞でしょうか。ニューヨークに住んでいた頃、メトロポリタン歌劇場のオペラにハマったことがきっかけです。宿舎からバスで30分くらい、チケットも日本では考えられないくらい安かったのでよく行きました。今はもっぱらCDを聞くのですが、年に2、3回は機会を見つけて鑑賞します。

## 05. 好きな食べ物は?

A. 食いしん坊で美味しいものはなんでも大好きです。金沢に住んでいますが、お菓子、お魚、野菜、どれを取っても美味しく幸せです。香箱ガニ、かぶら寿司、大根寿司等は、こちらに来て初めて知った味で感激しました。

## 06. 大切にしているものは?

A. 人との関係です。友人や同僚、卒業生、これまでの研究仲間を含めて私の身の回りにいる方々。

## 07. おすすめの本とそのポイントは?

A. 宮沢賢治全集  
全部でなくとも良いので一度手に取ってみてください。宮沢賢治は盛岡高等農林学校(現在の岩手大学農学部)を卒業しました。土壌肥科学の専門性を生かし稲作指導員として働く傍ら創作活動を続けていました。作品には、グスコブドリの伝記、銀河鉄道の夜、風の又三郎などの童話、あるいは詩集「春と修羅」があります。私は童話も好きですが「春と修羅」に収められている妹トシとの別れをうたった「永訣の朝」と「無声慟哭」に強く心を動かされました。聖人化された賢治像に反発する人もいるでしょうが、残された作品は素晴らしいものばかりです。

## 08. オシャレポイントは?

A. 母がとてもお洒落な人でしたし、結婚した西澤の母も大変お洒落でした。その影響が大きかったと思います。金沢で嬉しかったのは、年配の女性もとてもお洒落で綺麗にしていることでした。

## 09. 本学のおすすめポイントは?

A. 研究や教育において教員それぞれの能力が高いこと、また教員一人あたりの学生数が少ないことから、少人数教育が可能で、フィールドワークや実験、実習等、実体験による学びを重要視していることです。コース制の導入により、さらに専門性を高めることが期待できます。

## 10. 本学を目指している方に一言メッセージを

A. 歴史は短いですが、素晴らしい環境のとても良い大学です。石川県立大学で、是非農学の道を志してください。



## Profile

西澤直子学長

保有学位 農学博士

### 主な経歴

東京大学農学部農芸化学科助手  
米国ロックフェラー大学研究員  
東京大学大学院農学生命科学研究科講師  
東京大学大学院農学生命科学研究科教授  
東京大学名誉教授

石川県立大学生物資源工学研究所教授  
石川県立大学名誉教授  
日本学術会議第二部会員  
石川県立大学学長

### 研究テーマ

石灰質土壌耐性作物の作出  
ミネラル栄養価の高いイネの作出

### 受賞歴

日本農学賞・読売農学賞受賞  
紫綬褒章受賞  
日本学士院賞受賞

### 社会活動

石灰質アルカリ土壌における植物の鉄欠乏症を回避する新しい技術の共同開発。愛知製鋼(株)との共同研究による鉄肥料“鉄力あくり”の効果の検定。

# ポケゼミ

POCKET SEMINAR

「ポケット」とあなどるなかれ。

ポケットから溢れんばかりの学びを経験。

ポケゼミ(ポケットゼミ)は、学科を超えた有志教員が結集し、1,2年生を中心とした少人数ゼミを開催することで専門科目への学習意欲を高めてもらおうと2008年に始まりました。その成果は、サイエンス・インカレへの出場や受賞をはじめ様々なところで実を結んでいます。その一部をご紹介します。

賞をもらいました。

サイエンス・インカレで発表することで、全国に研究仲間ができました!



文部科学省主催  
第8回サイエンス・インカレ

サイエンス・インカレ・  
アンバサダー賞受賞

環境科学科の島田真彦さん(3年)と藤原昌敬さん(2年)、生産科学科の笠井征希さん(3年)は、「水生昆虫タガメにみられる光拘束現象～人工光と生物の今後の付き合い方について考える～」というタイトルでポケゼミの成果を発表し、見事、SIA賞を受賞しました。



柳瀬 堅司さん  
生産科学科2年  
岐阜県立各務原高等学校

無菌培養だと食虫植物をたくさん増やすことができるんだ。

POCKET SEMINAR

## 食虫植物

ハエトリソウやモウセンゴケ、サラセニア、ウツボカズラ等の食虫植物の無菌播種および無菌培養をおこなっています。無菌培養によりこれら食虫植物を増やしています。この活動を通して、植物の無菌培養・増殖技術を習得しています。

活動日 平日不定期開催 活動人数 前期4名、後期2名(2018年度)

活動場所 生物資源工学研究所、植物細胞工学研究室



島田 真彦さん  
環境科学科3年  
埼玉県立春日部高等学校



藤原 昌敬さん  
環境科学科2年  
大阪府 清教学園高等学校



笠井 征希さん  
生産科学科3年  
愛知県立松蔭高等学校

POCKET SEMINAR

## 水生昆虫

大型の水生昆虫であるタガメの、人工光に対する反応の特徴を調べています。昆虫は近年、人工光によって大きく個体数を減らしていると言われていて、タガメも絶滅の危機にあります。私たちは、その個体数減少のメカニズムを解明することで、この魅力的な虫の保全に役立たせたいと思っています。

活動日 毎週金曜日V時限 活動人数 3名

活動場所 応用昆虫学研究室、タガメの生息するフィールド





新しい命が誕生する瞬間に立ちあえるなど  
貴重な体験ができます！

沢山の人たちとのいろんな活動をととして、  
目指すは地域の活性化！

川上 里咲さん  
生産科学科4年  
新潟県立新潟江南高等学校

岡野 麻里さん  
食品科学科3年  
大阪府立槻の木高等学校

東 愛恵さん  
食品科学専攻1年  
石川県立金沢二水高等学校

折折 真澄さん  
生産科学専攻2年  
石川県立金沢桜丘高等学校

市川 響さん  
生産科学科2年  
愛知県立岡崎西高等学校

POCKET SEMINAR

# ヒツジ

ISPU

ヒツジの飼育(羊の交配・搾乳、仔羊の哺乳、毛刈り、飼料の管理など)をととして畜産技術を学習しているほか、生産物加工の研究(羊毛のフェルト加工、羊乳羊肉の加工)もしています。羊の魅力をPRするため、さまざまな県内イベントで羊毛フェルト体験教室のブースを出展。また、地域貢献活動として、白山市木滑の耕作放棄地を有効活用するため羊の放牧を行うなど、活動は多岐にわたります。

**活動日** 毎週金曜日、エサ当番は毎日 **活動人数** 40名  
**活動場所** 附属農場畜舎、白山市木滑地区



POCKET SEMINAR

# TOMITO

ISPU

TOMITOチームは多くの団体(金沢工業大学、翠星高校、富奥生活学校、公民館等)から構成された組織で、活動の趣旨は学生間、地域住民との交流による地域活性化を図ることです。収穫祭イベントの開催、地域農作業のボランティア、野々市市富奥・防災コミュニティセンターに栽植されるブルーベリー、キウイフルーツの栽培・管理作業なども行っています。

**活動日** 不定期 **活動人数** 7名(県立大参加学生)  
**活動場所** 富奥・防災コミュニティセンター



ISPU

生物資源工学研究所  
応用微生物学研究室

# ウチの先生を紹介します。

学生も順調に培養中！

## 微生物の働きを創薬に利用しよう

植物は、さまざまな薬の原料を作り出しています。がんの痛みの緩和に使われるモルヒネも、実は植物由来の物質。しかし、植物が作り出すのはごく僅かな量に過ぎません。しかも、植物の生育には長期間を要するため、効率的に生産することは難しいのが現状です。そこで、植物の生合成経路に微生物の力を加えることで、高効率な生産を試みようとするのが私の研究です。その微生物とは、大腸菌。みなさんは、「大腸菌」と聞いてもあまり良いイメージはないかもしれませんが、大腸菌にはさまざまな種類があり、私たちが研究で使っているのは実験用のポピュラーなものです。菌の中でも花形的存在の乳酸菌と比べると、大腸菌は地味なイメージかもしれませんが、実は名バイプレーヤーでもあるのです。植物由来の高価な薬を大腸菌の力を借りて量産化することができれば、創薬の未来も変わってくるかもしれません。



ジャーファーメンター  
(微生物の培養に用いる装置)

もはや大腸菌は友達！



いつも  
助けてくれて  
ありがとうね〜♡

応用微生物学  
南 博道 准教授

### 南准教授の 推し菌 RANKING

- 1 大腸菌 (Escherichia coli)**  
私にとって菌は大切な研究ツール。特に大腸菌とは長い付き合いで、感謝の気持ちでいっぱいです。
- 2 出芽酵母 (Saccharomyces cerevisiae)**  
出芽酵母とは、出芽によって増える酵母。パン酵母やビール酵母など食品系がよく知られています。
- 3 放線菌 (コリネバクテリウム属) Corynebacterium glutamicum**  
は、グルタミン酸生産菌。産業利用されている重要性が魅力です。

徹底調査!

# 研究のヒミツ道具 ～生産科学科編～

私たちが毎日食べているさまざまな野菜や果物。その新しい栽培方法や収穫方法、生育環境の制御などについて研究を進めている生産科学科。植物を相手に豊かな発想と計器を駆使して技術開発を行う生産科学科の研究室を覗いてみました。

新コースははじめました

## 生産環境制御コースとは?

生産環境制御コースは、新しい手法による作物生産をめざすコースです。LED照明を用いたホレンソウの室内栽培実験や環境をコントロールした温室での土を全く使わないトマト栽培など、作物の生育環境を計測し、制御するための理論と技術を学びます。

## 生産システム学研究室

大角研究室



酒米の稲藁を使ってまへす

### ちょっとニッチな夢の道具ができました!

金箔の製造に使われる澄打紙の原料には、稲藁の「ニゴ」と呼ばれる芯部が使われ、手作業での採取が主流となっていました。大角准教授はニゴを効率的に採取するために稲藁の特性を調べ、自動的に採取することができる機械を開発!このほかにも、ギンナンの収穫後の選別や穀割りの作業を自動化する研究にも取り組んでいます。



稲藁

研究室には、物干しを活用して大量に稲藁掛けされた稲藁が…。のどかな雰囲気を出しています。



簡易ニゴ抜き機

市販のパーツをカスタマイズして組み付け、ニゴ採取のために作り上げた大角先生の力作です。



パソコン雑誌

機械の製作に使うパーツはほとんどがネット注文だそう。ゴリゴリのパソコン専門誌も発見しちゃいました。



ギンナン

品種によって粒の大きさや殻の固さが異なるギンナン。研究は物理特性の調査から始まります。

## 附属農場研究室

福岡研究室



トマトもたくさん育てていまへす

### 金時草は、鮮やかな紫がイネ!

温暖化の影響で、さまざまな農作物の高温障害が深刻化している近年。たとえば、葉の着色不良が目立つ金時草。裂果したトマトやメロン。発芽不良や葉焼けのホウレンソウに春菊。福岡教授は、生産現場での高温対策として地元企業と連携し、特殊なネット資材を開発。美味しい作物をしっかりと収穫するための研究を行っています。

ロータリーマイクローム

植物の組織を観察するために、超極薄にスライスするための器具。6~10μの超極薄に切断します。



光学顕微鏡

400~500倍のズームで、植物の組織を観察します。細胞の1つひとつが肉眼でしっかり見えます。



赤外線サーモカメラ

植物の表面と生育環境の温度を計測。ハウスに被せた特殊ネットの効果を検証する際にも必要な計器です。



玄米茶

研究の合間には、大好きな玄米茶でひと息つく福岡先生。お気に入りのブランドがあるようです。



## 蔬菜園芸学研究室

村上研究室



私たちもすくすく育てまへす

### 野菜を美味しく作る条件ってなあに?

村上研究室のテーマは、美味しい野菜を作る研究。温度、湿度、培養液、酸素濃度、表面温度をあらゆる計測器を用いて調べて、美味しい野菜を育てる条件を探っています。実験室に設置された怪しげな光を放つ大型の装置は、水耕栽培で野菜を育てるためのもの。衛生的で安定した環境のもと、美味しい野菜を育てる研究を行っています。



水耕栽培装置

実験室内で水耕栽培ができる特別な装置。温度や培養液濃度を管理して美味しい野菜が育つ条件を研究しています。



pH測定器

酸性・アルカリ性を数値で測定するpH測定器。水質の変化を把握して、植物の生育環境を守ります。



電気伝導度計

培養液中の肥料のイオン量を計測し、植物を取り巻く栄養状態を把握するための計器です。



温度・湿度計

温度・湿度を同時に測定してデータを記録。植物の栽培に適した温度・湿度を探ります。



溶存酸素計

液体中の酸素量を計測する計器。水や培養液の酸素量を計測し、植物の生育環境を調べます。

# ココでがんばってるわいね!



試行錯誤の研究の日々で得た  
セルフマネジメント力が  
いまは仕事で役立っています。

生産科学科 卒業生 (平成27年度)  
株式会社スギヨ  
岩井 瑛理子 さん

品質保証部に所属しており、商品の包装に記載されている一括表示の作成や取引先に提出する製品の原材料やアレルギーなどを記載した規格書の作成を主に行っています。日々多くの資料作成依頼があるのでスピーディーに仕事を進めるのはもちろん、安全・安心な製品であることをお伝えする資料のため正確さも求められます。在学中は日々試行錯誤した研究の中で作業量などから実験スケジュールを立てて進めていくセルフマネジメント力を付けることができました。現在、効率良く仕事を進める事に非常に役立っています。



忙しくも充実した教員生活。  
大学で得た知識を生徒たちへ  
伝えることもあります。

生産科学科 卒業生 (平成29年度)  
七尾東雲高等学校  
江藤 脩 さん

現在は、七尾東雲高等学校にて農業科教諭として教鞭を執っております。日々の業務は担当科目の授業及び考査の作成、農場実習の準備、校務分掌である生徒指導、バレーボール部の顧問など、非常に多岐にわたりますが、毎日新しい発見があり、充実しております。私が石川県立大学生産科学科で学んだ植物に関する知識は、日々の授業の中で活かされております。授業中に「大学で学ぶことだけど…」と前置きした上で、大学の講義で得たことを補足として話すと、生徒達は興味深く耳を傾けてくれます。



## 卒業生 おすすめの一品

紹介者: 高橋千亜紀さん  
(有)わくわく手づくりファーム川北  
平成27年度 食品科学科卒業生



金沢百万石ビール



金沢百万石ビール  
ダークエール  
金沢百万石ビール  
ペールエール  
金沢百万石ビール  
コシヒカリエール  
金沢百万石ビール  
ハト麦エール  
グランアグリ  
小麦のビール  
北陸ビール  
アンバーエール

**販売価格** 1本390円、3本セット1,234円(全て税込み)  
**販売先** JR金沢駅、JR東日本管内等  
**特徴** 自社栽培の麦を使った手作りのクラフトビール  
**製造者** (有)わくわく手づくりファーム川北

- Q1. 金沢百万石ビールをおススメする理由を教えてください。**  
自社栽培の石川県産麦を使っている点(6次産業)です。また、川北町の印刷会社(高桑美術印刷)や、川北町の畑で作る麦など、地域の力を活用して商品を生み出しているところにも注目してもらいたいです。
- Q2. どんな人におススメですか?**  
普通のビールではなく、こだわりのある特別なビールを飲みたい方におススメです。
- Q3. どんな時に飲むといいですか?**  
リラックスしたいときや、自分へのご褒美(少し価格が高いため)として買うといいかも。

普段はビールは飲まないけれど、スッキリして飲みやすかった。  
越川 綾さん  
食品科学科4年  
石川県立金沢錦丘高等学校

甘くてビールが苦手な私でも飲めました。  
品川 末希さん  
食品科学科4年  
富山県立高岡南高等学校

ダークエールはじめて強すぎず、飲みやすく、美味しい。  
榎本先生  
食品科学科

ペールエールはホップの苦みや心地よく、さらばりしていて飲みやすい。美味しい!  
勝見先生  
環境科学科

ペールエールとアンバーエール、両方とも香りがよくて美味しいです。ペールエールは特に軽やか。  
住本先生  
生産科学科



金沢百万石ビール試飲会



**プレゼントコーナー** 今後のよりよい広報誌づくりのため皆様のご意見をお聞かせください。

アンケートにお答えいただいた皆様の中から抽選で「金沢百万石ビール(3本セット)」を3名様にプレゼントいたします。

※アンケートは石川県立大学Webサイトにあるフォームからご回答ください。(未成年は応募不可)  
締切:2019年11月30日(土) ※当選は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

アンケートはこちらから




Nice to meet you!



# 教えて!入学の決め手!

新入生に石川県立大学を選んだ理由を聞いてみました。

# Voice of New comers

頼りになる先輩たちが楽しいキャンパスライフを応援します!



### 生産科学科

- 植物が好きだから **五反田 光** (石川県立金沢伏見高等学校)
- 羊について学びたかったため **南里 空廉** (宇都宮短期大学附属高等学校)
- 生物系の勉強をするため **荒木 香鈴** (愛知県立江南高等学校)
- 農業を学びたい **野部 京平** (愛知県立向陽高等学校)
- 農業について詳しく学びたかったため **堀越 裕太** (兵庫県立尼崎小田高等学校)
- 自然や生物に興味があり、ここで学びたいと思ったから **藤田 友哉** (石川県立小松高等学校)
- 生き物が大好きだったから **本田 七海** (石川県立金沢二水高等学校)
- 植物の育種について詳しく学びたかったため **亀井 海太** (京都府立嵯峨野高等学校)
- 自然と触れ合いたかったため **増田 真弥** (静岡県立浜名高等学校)
- 農業について学びたかったため **中田 俊輔** (富山県立富山南高等学校)

### 環境科学科

- のびのびと勉強できると思ったから **今井 蓮太** (松本秀峰中等教育学校)
- 人と自然が共存できる方法を研究したいと思ったから **小坂 彩乃** (石川県立金沢西高等学校)
- オープンキャンパスでヤツメウナギの魚道について研究をしていて、面白そうだったから **北川 龍哉** (石川県立金沢伏見高等学校)
- 自然を感じられるから **村井 美帆** (石川県立小松明峰高等学校)
- 新しくできた里山活性化コースに興味があったから **谷 良樹** (富山県立富山南高等学校)
- 自然が好きで、生き物について学びたかったから **澤田 志乃** (石川県立金沢鶴丘高等学校)
- 自然に興味があり、フィールドワークをしたいという希望に合っていたため **加藤 麻衣** (石川県立小松高等学校)
- 自分がやりたい勉強ができたから **長岡 勇郎** (長野県松本種ヶ崎高等学校)
- 生物を勉強したかったから **黒田 夕海** (京都府立洛西高等学校)
- 動物の生態学が学べると思ったから **佐伯 卓哉** (関西大倉高等学校)

### 食品科学科

- 食べることが大好きで食品の開発に携わりたいから **奥出 朝夏** (石川県立大聖寺高等学校)
- 食品の安全について深く学びたいと思ったから **由井 明日香** (長野県鹿代高等学校)
- 食べることが好きで、学びたいと思ったから **中島 彰吾** (石川県立輪島高等学校)
- 食品に関する研究がしたいから **東 伶奈** (小松大谷高等学校)
- 微生物に興味があった **曾根 竜介** (山梨県立山梨南高等学校)
- 農場がすぐそばにあるから!! **岡 華奈人** (愛知県立豊田西高等学校)
- 化粧品や食品の研究がしたいと思ったから **大橋 あす華** (福井県立武生高等学校)
- 将来の夢により近づくため! **大西 創** (三重県立津東高等学校)
- アットホームな大学で食品のスペシャリストを目指すから **北村 真悠** (茨城県日立第一高等学校)
- 食品の開発をしたいと思ったから **西浦 せなつ** (石川県立金沢長尾高等学校)

## ISPU TOPICS 1 オープンキャンパス2019 プログラム 2019 8/10 [sat] 10:00~15:00 (受付は9:30から) ※内容は一部変更になる場合がございます。

### 石川県立大学のことがよくわかる、さまざまなプログラムを開催します...

先着と一緒に各学科を隅々まで見学したり、実験やデモンストラレーションなども見学できます。

全てのスタンプを揃えるとプレゼントもらえます!

- 大学説明会
- キャンパスツアー
- スタンプラリー
- サークル・ボケゼミ・ブース紹介
- 各学科 パネル展示
- 個別相談コーナー
- 教養科目ミニ体験
- 保護者説明会
- サークル発表

**ミニ実験・ミニ講義で実際の講義の雰囲気を感じよう!**

- 生産科学科** ウンチにみる動物管理(定員:20名)
- 環境科学科** 使い方はアナタ次第!手のひらで水を湧騰させる技術を伝えます(定員:20名)
- 食品科学科** 利き水ゲームと水の硬度(定員:64名)
- 附属研究所** グリーンサラダのクロマトグラフィー分析(定員:24名)
- 生産科学科** 石川県のすくべい、でも本当は魅力的な害虫たち
- 環境科学科** ・動物運と旅をする木の葉、知られざる「土」の世界へようこそ
- 食品科学科** 小麦粉じゃなくてもパンはできる!~グルテンフリー米粉パンに挑戦!~

当日参加OK

メニューは当日のお楽しみ♡

**学食を無料で体験できます!**

**フローズンヨーグルト試食できます**

企業と共同開発!

特許番号(特許第4028762号・特許第4022485号)

大学と企業が連携して開発したフローズンヨーグルトです。

購入まで生きて届く乳菌入り!

申込締切 **8/7 [wed]**

## ISPU TOPICS 2 LEAFラボ1号棟が完成!

大学のシンボルとなる看板を新しく設置しました。来学される場合はこちらを目印にお越しください。

生産制御コースに関する新施設が完成しました。この施設では、一定の環境で野菜などの水耕栽培ができます。

## ISPU TOPICS 3 大学の目印となる看板がついに完成!

## ISPU TOPICS 4 北陸エリアで第1号! トビタテ自販機を設置

この自販機で飲み物を購入すると「トビタテ」留学JAPANで留学を行う学生の留学資金として1本につき10円が寄附されます。石山の方の留学を支援しよう!

# 石川県立大学は2019年度から **1学部 3学科 7コース** を導入しました。

## より深く学び、即戦力となる専門性を身につける。

石川県立大学では、地域産業・社会を取り巻く環境の変化に対応した教育環境を提供するため、カリキュラムの見直しを行い、2019年度からコース制を導入することといたしました。希望する進路に合ったコースを選択することで、必要な知識を体系的に学ぶことができるようになります。

入学試験は、これまでどおり学科ごとに行います。2年時に、希望するコースの選考(予備選考)を行い、基礎的な専門科目を学びます。3年進級時にコースを決定します。

※各コースの希望者数等の状況によって希望の再確認、調整をさせていただく場合があります。

※先履バイオコースの内容は環境科学科および食品科学科からも学科ごとにアレンジされた内容で履修が可能です。

※6次産業化コースの内容は生産科学科からもアレンジされた内容で履修が可能です。

学部	学科	1年生	2年生	3年生/4年生	主な進路
生物資源環境学部	生産科学科 Bioproduction Science	教養教育科目・専門共通科目 1年生は幅広く学び、自分の進路を見つめます。	コース希望確認	→ 生産科学コース 目指す人材像 農業技術開発者及び生産者の基礎となる知識・技術を身につけた人材を育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>農業法人、農業関連企業</li> <li>国家公務員、地方公務員</li> <li>植物工場での作物生産を行う企業</li> <li>バイオ技術を活用する種苗企業</li> <li>食品・医薬・化学企業</li> <li>中学校教諭(理科)、高等学校教諭(理科、農業)</li> <li>大学院進学</li> </ul>
				→ 生産環境制御コース 目指す人材像 施設栽培の生産環境制御・最適化、ICTの活用に対応できる人材を育成	
				→ 先端バイオコース 目指す人材像 バイオ技術を研究開発で活用できる人材を育成	
	環境科学科 Environmental Science	コース決定	→ 環境科学コース 目指す人材像 自然に関する広範な視点を持った環境技術者を育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>国家公務員、地方公務員</li> <li>農業関連企業</li> <li>環境や農業土木関連の企業</li> <li>環境設備等の関連企業</li> <li>中学校教諭(理科)、高等学校教諭(理科、農業)</li> <li>大学院進学</li> </ul>	
			→ 里山活性化コース 目指す人材像 自然を利活用した地域振興・社会環境整備に携わる人材を育成		
	食品科学科 Food Science	コース決定	→ 食品科学コース 目指す人材像 食品業界で求められる幅広い知識・技術を身につけた人材を育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>食品製造、分析や安全、流通等に関わる企業</li> <li>製菓企業、化粧品企業</li> <li>農業生産に参入する食品関連企業</li> <li>食品加工、加工食品の販売に参入する農業法人等</li> <li>中学校教諭(理科)、高等学校教諭(理科、農業)</li> <li>国家公務員、地方公務員</li> <li>大学院進学</li> </ul>	
→ 6次産業化コース 目指す人材像 生産・加工からマーケティングまで総合的な知識を身につけた人材を育成					